

こころの成長を見つめて

自己を見つめること。他者との関わりを考えること。自然や生命の尊さに触れること。そして、集団や社会との関わりを学ぶこと。光村図書の教科書では、各教科とも、「道徳」との関連を大切にしながら、ここにについて考える題材を随所にちりばめています。



[国語] 友達との関係の中で、自分自身が成長していく物語
「星の花が降るころに」

情移入しながら、英語の力だけでなく、異文化に対する想像力、他者を思いやる心などが育つ構成になっています。

他にも、国語の「私を束ねないで」(新川和江)の詩、「星の花が降るころに」(安東みきえ)の作品など、生徒たちが、自分と向き合うとき、人との関係で立ち悩んだとき、つかまることができる「枝」となるような教材、自分を深め、広げるきっかけとなる教材を随所にちりばめました。

どの教科も「道徳」との関連を意識し、自分自身のことや、人や社会との関わりを大切に考えています。

たとえば美術では、「今を生きる自分、なりたい未来の自分」をテーマに自画像を描く題材を用意。コンプレックスや悩みを感じやすい思春期にも、自分を肯定的に見ることで、将来への前向きな気持ちが育まれていきます。

四人の中学生が主人公の英語。本文は、教科書で学ぶ生徒と同じように学校生活を楽しみ、新しいことを知り、時には仲違いをして悩みながら、人間的にも成長していくというストーリーで構成されています。主人公たちに感

「道徳」との関連を考えながら、生徒たちが、自分を深め、広げるきっかけとなる教科書に。



タク No, you are the problem!
You make too many mistakes.

いや、君こそ問題なんだよ！
間違えてばかりじゃないか！

ミンホ No, I don't!

いや、違うよ！

タク Yes, you do!

違うないよ！

ティナ Stop, stop, stop! Calm down.
We don't have time to fight.

ストップ、ストップ！ 落ち着いて。
けんかしている時間なんてないわ。

[英語] 本文教材では、四人の中学生が登場。三年間を通じたストーリーの中で、教科書で学ぶ生徒と同じように学校生活を楽しみ、新しいことを知り、時には仲違いをして悩みながら、人間的にも成長していきます。



タク Min-ho, sorry about the other day.
I was a bit upset.

ミンホ、この前はごめん。
ちょっとイライラしてしまったんだ。

ミンホ Don't worry. It's OK.

心配しなくていいさ。大丈夫だよ。

アヤ Take it easy, guys. We can do this.

みんな、落ち着いて。ちゃんとできるから。

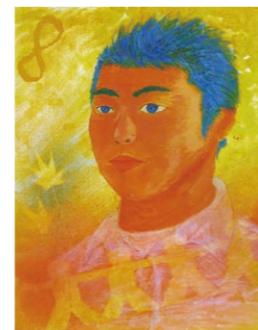
(全員) Let's go, Sky Surfers!

さあ行こう、スカイ・サーファーズ！



[美術]

道徳マーク
道徳と関連する題材には「道徳マーク」を示し、道徳と教科の関連を扱えるようにしています。



自画像
紙、アクリル 41×32cm 生徒作品
作者の言葉
この作品に込めた思いや願いは、優しさや愛情、未来を見つめるということ。優しさをあらわす黄色、愛をあらわすピンクを使い、友情は人の形の模様を使ってあらわした。これから先も、友情を大切にする自分でいたい。

未来を見つめる生徒自身の言葉が添えられた自画像。

その子の目には どう映るか

光村図書では、全教科、全ページで色覚特性ごとの色の見え方の検証を実施。誰でも学習しやすい教科書を目指しています。



類似した色を使った紙面では、メガネ型の色覚特性模擬フィルタを使って色の見え方を検証する。
色覚特性をもつ生徒の色の混同や見えにくさに配慮し、図版や写真の配置をしている。

モニター画面で見た実際の紙面



シミュレーションソフトを使用し、紙面の色の見え方をチェックする。



小学校国語教科書表紙（左）とP型色覚特性の見え方（右）
※P型とは、赤色系と黒色系の見分けがつきにくい色覚特性。男子生徒約20人に一人の割合といわれる。

特別な支援を要する生徒への配慮を、紙面のすみずみまで。

光村図書の教科書は、すべての教科のすべての紙面に対して、シミュレーションソフトやツールを使い、生徒の色覚特性ごとの色の見え方の検証を実施。すべての生徒の視界となって、教科書をチェック。使用する色の組み合わせはもちろん、形を変えたり、文字情報を加えたりなどの工夫も施しています。また、弱視の生徒の学習上の負担を減らす拡大教科書も用意。単純に拡大するのではなく、読みやすい文字の大きさや紙面レイアウトを研究（関連記事P4・5）。「学習症」を含んだ特別な支援をする子どもたちにも、学習上の配慮をした教科書となっています。

学びはもつと 主体的になる

生徒にとつても、指導者にとつても、
それが、光村図書のデジタル教科書。
授業が楽しくなる。
学びの新しい可能性を拓いていきます。



デジタル教科書を使った授業での、生徒発表の様子。

教科書の本文や図を拡大して、書き込みができるため、わかりやすく臨場感あふれる発表になる。



一人一人の意見や考えが共有できるので、
グループ学習での意見交換も、自然と活発になる。



手元のタブレット端末と電子黒板をつないで、
自分の意見を発表することも。

ル教科書が実現します。

「仲間がいるからこそできる学びがある。」そう考える光村図書は、指導者用デジタル教科書を、いち早く開発し、平成18年にご提案。単に授業をサポートするツールとしてだけではなく、これまで以上に学び合う授業を実現する、新たなコンテンツとして考えています。

平成28年度からは、生徒がタブレット端末で活用する学習者用デジタル教科書も新版教科書に対応して登場。「アクティブ・ラーニング」といわれる主体的な学びが求められる中、これまで以上に考えることが楽しくなる、みんなにもつと伝えるくなる、そんな授業を光村図書のデジタル教科書が実現します。

**考えることが、楽しくなる。
「デジタル教科書」の開発。**